

平成29年度第1四半期連結決算概要

平成29年7月28日
東海旅客鉄道株式会社

- ・当社の運輸収入は、**ビジネス、観光ともにご利用が順調に推移したため増収。連結営業収益全体でも増収。**
- ・営業費については、**当社の減価償却費の減等により減少。**
- ・この結果、**増収・増益**（営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益）**の決算。**
- ・通期の業績予想については、**前回予想を据え置く**。引き続き安全・安定輸送の確保を最優先に、グループ全体で収益力の強化と設備投資を含めた業務執行全般にわたる効率化・低コスト化を徹底し、経営体力の充実を図る。

1. 連結損益の概要

(1) 営業収益 (4,372億円 前年同期比+140億円、3.3%増)

- ・当社の**運輸収入は、前年同期比141億円 (4.5%) 増の3,309億円。**
- ・東海道新幹線については、「のぞみ10本ダイヤ」を活用して、需要にあわせたより弾力的な列車設定を実施するなど、輸送サービスの充実に取り組んだ。また、エクスプレス予約等の会員やご家族を対象とした観光型商品の販売促進に取り組むなど需要喚起を図った。
- ・在来線については、「しなの」、「ひだ」等の特急列車について、需要にあわせ弾力的に増発や増結を行い、ご利用の拡大に努めた。
- ・上記の結果、当第1四半期の東海道新幹線の運輸収入は前年同期比135億円 (4.7%) 増の3,046億円、在来線の運輸収入は前年同期比5億円 (2.2%) 増の262億円となった。運輸収入の合計では前年同期比141億円 (4.5%) 増の3,309億円となった。
- ・鉄道以外の事業においては、既存事業の強化に努めるとともに、4月に全面開業したJRゲートタワーについて、JRセントラルタワーズと一体的に運営し、積極的な営業・宣伝活動を行った。JRゲートタワーの開業に伴い売上が増加した一方で、日本車輛製造株式会社の売上の減少もあったが、グループ全体では増収。

(2) 営業費 (2,550億円 前年同期比△19億円、0.7%減)

- ・JRゲートタワーの開業に伴う費用の増加はあったものの、当社の山梨リニア実験線の減価償却費の減少等により、グループ全体では減少。

(3) 営業利益 (1,821億円 前年同期比+159億円、9.6%増)**(4) 営業外損益 (△179億円 前年同期比△43億円)**

- ・中央新幹線建設長期借入金による支払利息の増加等に伴い営業外費用が増加。

(5) 経常利益 (1,641億円 前年同期比+115億円、7.6%増)**(6) 親会社株主に帰属する四半期純利益 (1,181億円 前年同期比+117億円、11.1%増)**

2. 平成29年度の業績予想

- ・通期の業績予想については、前回予想を据え置く。

3. 長期債務の概要

- ・長期債務の当第1四半期末残高は、5月に中央新幹線建設長期借入金7,500億円の借入を実施したことなどにより、4兆1,296億円となった。
- ・7月にも中央新幹線建設長期借入金7,500億円の借入を実施し、財政投融资を活用した長期借入については、予定していた総額3兆円の借入を完了した。

※ 金額は単位未満端数切捨（補足説明資料2以降についても同じ）

比較第1四半期損益計算書【連結】

(単位 億円、%)

科 目	平成28年度	平成29年度	増 減	前期比
営 業 収 益	4,231	4,372	140	103.3
運 輸 業	3,288	3,434	145	104.4
流 通 業	552	582	30	105.5
不 動 産 業	95	106	11	112.4
そ の 他	296	248	△ 47	83.8
営 業 費	2,569	2,550	△ 19	99.3
営 業 利 益	1,662	1,821	159	109.6
営 業 外 損 益	△ 136	△ 179	△ 43	132.0
営 業 外 収 益	16	18	2	113.7
営 業 外 費 用	152	198	45	130.1
経 常 利 益	1,525	1,641	115	107.6
特 別 損 益	△ 10	88	99	—
税金等調整前四半期純利益	1,515	1,730	215	114.2
法 人 税 等	453	513	59	113.1
四 半 期 純 利 益	1,061	1,216	155	114.6
非支配株主に帰属する 四 半 期 純 損 益	△ 3	34	37	—
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	1,064	1,181	117	111.1
四 半 期 包 括 利 益	1,011	1,276	265	126.2

(注) 営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

比較第1四半期損益計算書【単体】

(単位 億円、%)

科 目	平成28年度	平成29年度	増 減	前期比
営 業 収 益	3,318	3,471	152	104.6
運 輸 収 入	3,167	3,309	141	104.5
そ の 他 の 収 入	151	162	10	107.1
営 業 費	1,714	1,701	△ 12	99.3
人 件 費	460	458	△ 2	99.5
物 件 費	648	668	20	103.1
租 税 公 課	99	101	2	102.8
減 価 償 却 費	506	473	△ 32	93.5
営 業 利 益	1,604	1,769	165	110.3
営 業 外 損 益	△ 138	△ 168	△ 30	122.0
営 業 外 収 益	13	18	5	141.0
営 業 外 費 用	151	187	35	123.7
経 常 利 益	1,466	1,600	134	109.2
特 別 損 益	△ 0	0	0	—
税 引 前 四 半 期 純 利 益	1,466	1,601	135	109.2
法 人 税 等	426	479	53	112.5
四 半 期 純 利 益	1,039	1,122	82	107.9

輸送人キロおよび運輸収入の比較（第1四半期）

(単位 百万人キロ、億円、%)

			平成28年度	平成29年度	増減	前期比
輸 送 人 キ ロ	新 幹 線	定 期	370	378	8	102.3
		定期外	12,377	12,956	579	104.7
		合 計	12,747	13,334	587	104.6
	在 来 線	定 期	1,432	1,446	14	101.0
		定期外	912	936	24	102.6
		合 計	2,344	2,382	38	101.6
	合 計	定 期	1,802	1,824	22	101.2
		定期外	13,289	13,892	603	104.5
		合 計	15,091	15,716	625	104.1
	運 輸 収 入	新 幹 線	定 期	44	45	0
定期外			2,865	3,000	134	104.7
合 計			2,910	3,046	135	104.7
在 来 線		定 期	88	89	1	101.1
		定期外	168	172	4	102.8
		合 計	257	262	5	102.2
合 計		定 期	133	135	1	101.4
		定期外	3,034	3,173	139	104.6
		合 計	3,167	3,309	141	104.5
合計 (小荷物含む)		3,167	3,309	141	104.5	

(注) 1. 当社単体に係る輸送人キロおよび運輸収入を記載

2. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入

比較第1四半期貸借対照表【連結】

(単位 億円)

科 目	平成28年度 期 末	平成29年度 第1四半期末	増 減
流 動 資 産	22,103	29,520	7,416
うち 中央新幹線建設資金管理信託	14,727	21,215	6,488
固 定 資 産	48,423	48,553	129
有 形 ・ 無 形 固 定 資 産	45,211	45,175	△ 36
投 資 そ の 他 の 資 産	3,211	3,377	166
資 産 合 計	70,526	78,073	7,546
流 動 負 債	5,553	4,645	△ 907
固 定 負 債	37,705	45,022	7,316
うち 中央新幹線建設長期借入金	15,000	22,500	7,500
負 債 合 計	43,259	49,667	6,408
純 資 産 合 計	27,267	28,405	1,138
負 債 純 資 産 合 計	70,526	78,073	7,546

(再掲) 長期債務	33,954	41,296	7,341
中央新幹線建設長期借入金	15,000	22,500	7,500
社 債	7,242	7,342	100
長 期 借 入 金	6,173	5,915	△ 258
鉄道施設購入長期未払金	5,538	5,538	-

長期債務の残高見込額【連結・単体】

(単位 億円)

科 目	平成28年度 期 末 (実績)	平成29年度 第1四半期末 (実績)	平成29年度 期 末 (見込)	年間増減 見込額
長期債務残高(連結)	33,954	41,296	48,594	14,640
長期債務残高(単体)	33,690	41,281	48,590	14,900
中央新幹線建設長期借入金	15,000	22,500	30,000	15,000
その他の長期債務	18,690	18,781	18,590	△ 100

参考:比較第1四半期セグメント別営業損益

(単位 億円、%)

科 目	セグメント	平成28年度	平成29年度	増 減	前期比
営 業 収 益	運 輸 業	3,317	3,463	146	104.4
	流 通 業	575	619	44	107.8
	不 動 産 業	161	182	21	113.3
	そ の 他	521	474	△ 46	91.0
	調 整 額	△ 343	△ 368	△ 25	107.4
	計	4,231	4,372	140	103.3
セグメント利益 (営業利益)	運 輸 業	1,595	1,764	168	110.6
	流 通 業	15	16	0	105.4
	不 動 産 業	48	39	△ 9	79.9
	そ の 他	△ 0	0	0	—
	調 整 額	2	0	△ 1	33.1
	計	1,662	1,821	159	109.6

- (注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む
2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去